**総務文教委員会記録**

令和6年6月17日（月）

12時01分～12時17分

第1委員会室

第3委員会室

【委　員】芦谷委員長、沖田副委員長、村武委員、岡本委員、永見委員、西田委員

【執行部】

（総務部）　　山根総務部長、末岡総務課長、森井総務課総務管理係長

（地域政策部）田中地域政策部長、岸本政策企画課長

（教育委員会）草刈教育部長、藤井教育総務課長

（消防本部）　赤岸消防長、大橋総務課長

【事務局】松井書記

⑴　浜田市立雲雀丘小学校及び第四中学校統合後の児童・生徒に係る学校生活の状況について

⑵　小中学校における感染症全般に係る基準・対応について

⑶　サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用のあり方について

【議　題】

1 　所管事務調査事項について

2 　6月25日（火）の委員会審査日程等について

3 　その他

4 　地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）

**令和6年6月25日（火）10時開催の総務文教委員会における予定議題**

1 　請願審査

⑴　請願第8号　 郷土資料館の建設場所検討に関する請願について（継続審査）

⑵　請願第11号　学校給食の自然塩 (天然塩) 使用の請願について

2 　陳情審査

⑴　陳情第143号　浜田市の建設工事発注の工事内容の取り扱いの陳情について

⑵　陳情第144号　浜田市陸上競技場の出入り口（スロープ）を車いすでも容易に出入りできるように改修するとともに、障がい者用トイレの改修を早急に対応願う陳情について

⑶　陳情第151号　石見神楽伝承について課題の整理と目指すゴールの設定・公表について検討を求める陳情について

3 　議案第38号　浜田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について

4 　議案第44号　新たに生じた土地の確認について（原井町3025番の地先の公有水面埋立地）

5 　議案第45号　町の区域の変更について（原井町3025番の地先の公有水面埋立地）

6 　執行部報告事項

7 　所管事務調査

8 　その他

9 　地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）

【会議録】

〔　12 時 01 分　開議　〕

○芦谷委員長

ただいまから総務文教委員会を開会する。出席委員は6名で定足数に達している。それではレジュメに沿って進める。

1　所管事務調査事項について

○芦谷委員長

6月25日に開催する当委員会における所管事務調査として、委員から執行部に説明等を求めたい事項があれば申し出てほしい。なお、委員会としての要求になるので、委員会として調査が必要と考える事項とその目的を明確に述べてほしい。

○沖田副委員長

総務文教委員会として、3月定例会議においてサン・ビレッジ浜田アイススケート場に関する請願を1件、陳情はかなりの件数を採択した。その内容を一つずつ拾い上げていくとかなり多岐にわたるので、市の考え方をある程度まとめたもの、アイススケート場の運営や施設整備、コンサルの件など、そういったものの執行部の見解や今後の対応について説明してもらいたい。

その中で強いて具体的に言うと、アンケート調査の結果、アイススケート場として残す場合と機能転用する場合のライフサイクルコストの試算、冷凍機を電気式で想定している理由など、そういったものを含めて説明してほしい。それから、機能転用した場合に考えられる効果なども説明してもらいたいのと、機能転用するために廃止という結論に至ったのか、それとも老朽化に伴う費用の捻出部分の廃止だったのか、利用者があまりいないことが大きな原因だったのか、廃止の原因を聞かせてもらえればと思う。

○芦谷委員長

今の件について委員から発言はあるか。

（　「なし」という声あり　）

それでは、サン・ビレッジ浜田について説明を求めることとしてよろしいか。

（　「異議なし」という声あり　）

そういうことに決定した。よろしくお願いする。

○沖田副委員長

もう1件、令和5年度をもって第四中学校と雲雀丘小学校が閉校になり、子どもたちは新たな学校に通い始めたと思う。統合して約2か月経過し、その後の様子などが聞けたらと思うがどうだろうか。原井小学校の放課後児童クラブの様子についてもお願いする。

○教育部長

統合されたところでの子どもたちの学校生活がどういう様子かということか。

○沖田副委員長

はい。学校に行きにくい子はいないか、給食はきちんと食べられているか、登下校に問題はないかといったことが聞ければと思う。

○芦谷委員長

これについて説明を求めることとしてよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

では学校の統廃合に放課後児童クラブの様子についても含めてお願いする。

○村武委員

6月5日から7日まで、松原小学校が全校で臨時休業した。これは感染症のためだったと聞いており、感染性胃腸炎とのことだった。数年前はコロナ感染が広がっていたため、コロナ対策についてはいろいろ聞いてきたが、それ以外の感染症などの学校の対応について確認しておきたい。

○教育部長

基準というかマニュアル的なものがあるので、総括的なところ、学校ごとにもいろいろあるが、全体的な話でよろしいか。

○村武委員

はい。よろしくお願いする。

○芦谷委員長

ほかにあるか。

（　「なし」という声あり　）

では、所管事務調査事項は以上のことについて、対応をよろしくお願いする。

2 　6月25日（火）の委員会審査日程等について

○芦谷委員長

次回の委員会は6月25日午前10時から全員協議会室で行う。予定している議題は資料に記載のとおりである。最初の予定議題は1の請願審査である。今回は継続審査1件を含む2件の請願が付託されているが、1件ずつ審査を行い、その後まとめて採決を行う。どちらの請願も総務文教委員が紹介議員となっているため、当日は紹介議員に質問してもらって構わない。

ここで、委員会として参考人招致の必要があるかどうかをお諮りする。請願に対する参考人招致の必要はあるか。

○西田委員

紹介議員に当委員会委員がいるので、特に必要ない。

○芦谷委員長

ほかにないか。

（　「なし」という声あり　）

　それでは続いて、この請願について、審査の参考のために6月25日の委員会当日に執行部に確認しておきたいことがあるか。

（　「なし」という声あり　）

続いて、予定議題2の陳情審査である。今回は3件の陳情が付託されているが、1件ずつ審査を行い、その後まとめて採決を行う。委員会で採択した陳情は当日の委員会で対応を検討することになるのでよろしくお願いする。

ここで、当該陳情について、委員会として参考人招致の必要があるかどうかをお諮りする。

（　「なし」という声あり　）

これらの陳情はいずれも市の現状や対応等を確認しないと判断が付かないものが多いように思う。委員及び執行部に伺うが、当日審査の参考のため、それぞれの陳情内容にある件について、現状での市の対応等を確認させてもらいたいと思うがよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

続いて、予定議題3から5までのまでの3件が市長提出議案で、審査を行う。

予定議題6の執行部報告事項は今のところ7件ある。執行部から提出に至った背景やポイント等を説明してもらい、その後質疑を行う。

最後に予定議題7の所管事務調査だが、執行部には先ほどの3件について説明をお願いする。

以上が6月25日の予定議題である。この議題2について委員及び執行部から質問はあるか。

（　「なし」という声あり　）

3 　その他

○芦谷委員長

その他として執行部から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

では、執行部はここで退席されて構わない。

（　執行部退席　）

4 　地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）

○芦谷委員長

これは先ほどの全員協議会で、議会広報広聴委員長から話があった。地域交通について当委員会で方向性をまとめる必要がある。先般6月11日の委員会でも、各委員から各まちづくりセンターでの地域井戸端会の意見について紹介があった。まだまとめ切れていないが、各委員が報告された意見に改めて目を通してもらい、どうしても総務文教委員会としてまちづくりセンターへ掲示する必要がある、意思表示する必要がある、あるいは自由意見に対する意見でどうしても触れてほしいという内容があれば出してもらい、6月25日の総務文教委員会までに正副委員長で対応案についてまとめる構えでいる。

前回の委員会で発言があった内容については議事録も作成しているので、それらに目を通しながら各委員の思いも酌んでまとめるつもりでいるので、正副委員長に一任いただき、その結果は25日に見てもらうということでよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

○松井書記

地域井戸端会に寄せられた意見への回答だが、一つは先ほど委員長が言われたように、意見交換のテーマであった地域交通について、いただいた意見をどのように受け止めたか、今後どうしていきたいかを委員会として返す必要がある。

もう一つは、その後自由意見として伺った内容についても、先ほどの地域交通とは別にまとめて返す。この二つを考えなければいけない。

○芦谷委員長

自由意見についても総務文教委員会の回答をつくりたいと思っている。

議題は以上となるが、委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

それでは、以上で総務文教委員会を終了する。

〔　12 時 17 分　閉議　〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

　　　　　　　　　　　　　総務文教委員会委員長　　芦　谷　英　夫